

問題 1

次のⅠ～Ⅳの文を読み、下の問いに答えよ。

Ⅰ. 6世紀末から7世紀前半にかけて、大王の宮が営まれた 地方を中心に開花した文化を 文化と呼ぶ。渡来人が活躍し、百済や高句麗^(a)、そして中国の 期の文化を受容した華やかなものだった。

Ⅱ. この時代には、蘇我馬子が創建したと伝える 寺（法興寺）、厩戸王の創建といわれる難波の ・法隆寺（斑鳩寺）などが造営され、法隆寺金堂釈迦三尊像や、京都 の半跏思惟像などの仏像彫刻の傑作が作られた。^(b)同半跏思惟像は からの渡来仏ともされる。

Ⅲ. 7世紀後半から8世紀初頭にかけての文化を 文化と呼ぶ。天武・持統天皇^(c)の時代を中心とする、律令国家が形成される時期の清新な文化で、中国の 期の文化の影響を受けている。

Ⅳ. 薬師寺東塔は 様式の三重塔で、同時代の仏像として興福寺の , 絵画には1972年に発見された 古墳壁画などがある。仏教興隆は国家的に推進され、地方豪族たちは寺院を建立した。また漢字文化の受容が進み、漢詩や和歌^(d)が盛んに作られた。

問1 文中の ～ に適切な語句を入れよ。

問2 文中の ～ に適切な語句を下記の語群から選び、記号で答えよ。

【語群】

イ. 南宋

ロ. 南北朝

ハ. 後漢

ニ. 初唐

ホ. 東大寺

ヘ. 四天王寺

ト. 広隆寺

チ. 唐招提寺

リ. 清水寺

ヌ. 仏頭

ル. 阿修羅像

問3 文中の下線部(a)～(d)について、次の問いに答えよ。

(a) 高句麗の僧曇徴が日本に伝えたといわれるものは何か、下から選び記号で答えよ。

イ. 青銅器 ロ. 養蚕 ハ. 紙

(b) 作者は誰か、漢字で答えよ。

(c) 両天皇が中国の都城にならって造営した都を何というか。

(d) この時期の代表的な歌人は誰か、下から二つ選び記号で答えよ。

イ. 柿本人麻呂 ロ. 藤原定家 ハ. 額田王 ニ. 小野小町

問題 2

問1 文中の ～ に適切な語句を各語群から選び、記号で答えよ。

- A 長崎県伊万里湾の鷹島^{こうざき}神崎遺跡は海底遺跡として初めて国の史跡に指定された。そこでは1274年に続く1281年の の折に沈んだ軍船や武具・中国陶磁器などの遺物が見つっている。

【語群】

ア. 白村江の戦い イ. 元寇 ウ. 承久の乱 エ. 朝鮮出兵

- B 草戸千軒町遺跡は 県福山市芦田川の中洲にのこる、^{とも} 瀬の浦に近い交通の要所に営まれた中世町屋の遺跡である。地元県立博物館でみられる生業・生活の各種遺物のテーマ展示は圧巻そのものである。

【語群】

ア. 兵庫 イ. 岡山 ウ. 広島 エ. 山口

- C 福井市にある越前一乗谷朝倉氏遺跡は廃墟と化し約四百年間田畑の下に埋もれていたが、長年にわたる発掘調査により、居館跡・庭園、町並み、山城などの遺構群が見事に姿を現わした。多種多量の出土遺物のなかには、中国元代の医学書の紙片も見ついている。戦国大名朝倉氏は1573年、 の軍勢に攻め込まれ滅亡した。

【語群】

ア. 足利義輝 イ. 織田信長 ウ. 上杉謙信 エ. 武田勝頼

- D 青森県十三湊遺跡は13～15世紀に水軍を有す 氏のもとで栄えた港町である。館、寺院、町屋などが形成された。発掘出土品により、蝦夷地や畿内にとどまらず日本海を通じた朝鮮・中国との交易も推察されている。

【語群】

ア. 南部 イ. 安藤（安東） ウ. 武田 エ. 佐竹

E 北海道上ノ国町に所在する勝山館は、本拠地を 5 に移す前に蠣崎（武田）氏の居館とされた。幾多にわたる発掘調査により、諸施設に加え各地の陶磁器をはじめ膨大な遺物が出土した。隣接する墳墓群からは中世和人のほか、アイヌ民族の葬墓も認められた。

ア. 弘前 イ. 秋田 ウ. 松前 エ. 箱館

問2 Aについて。この出来事に対処した時の為政者はだれか、漢字4文字で答えよ。

問3 Bについて。1573年京都を追われ、毛利氏の庇護のもと^{とも}鞆の浦の地で再起を図ろうとした室町幕府の将軍はだれか、漢字4文字で答えよ。

問4 Cについて。「朝倉敏景十七箇条」のように、戦国諸大名が定めた掟^{おきて}の総称はなにか、漢字3文字で答えよ。

問5 Dについて。続く江戸時代から明治時代にかけて盛行した北海道方面に延びる日本海廻船の名称はなにか、漢字3文字で答えよ。

問6 Eについて。1457年に起き道南周辺にまで及んだが、武田氏により制圧されたアイヌ民族の武装蜂起はなにか、首領の名を用いて答えよ。

問題 3

次の文章を読んで、下の問いに答えよ。

江戸幕府 8 代将軍 のあと、9 代将軍 を経て 10 代将軍 の時代になると、1772（安永元）年に側用人から となった田沼意次が十数年間にわたり実権を握った。この時代を田沼時代という。意次はふたたびゆきづまり出した幕府財政を再建するために、年貢増徴だけに頼らず民間の経済活動を活発にし、そこで得られた富の一部を財源に取り込もうとした。そのために、都市や農村の商人・職人の同業者たちを として広く公認し、運上や冥加などの営業税の増収をめざした。また、はじめて定量の計数 貨を鑄造させ、 を中心とする貨幣制度への一本化を試みた。

さらに意次は、江戸や大坂の商人の力を借りて印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めるなど、新田開発を積極的に試みた。また仙台藩の医師 の意見（『赤蝦夷風説考』）を取り入れ、^① らを蝦夷地に派遣して調査させた。意次の政策は、商人の力を利用しながら、幕府財政を思い切って改善しようとするものであった。一方で、幕府役人のあいだで賄賂や縁故による人事が横行するなど、武士本来の士風を退廃させたとする批判が強まった。

^②天明の飢饉が始まり、1784（天明 4）年に意次の子で若年寄の が江戸城内で刺殺されると、意次の勢力は急速に衰え、1786（天明 6）年、10 代将軍 が死去するとすぐに を罷免されて、多くの政策も中止となった。

問 1 ～ に入る人名を下記の語群から選び、記号で答えよ。

【語群】

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| ア. 徳川家光 | イ. 徳川綱吉 | ウ. 徳川家治 | エ. 徳川家重 |
| オ. 徳川吉宗 | カ. 徳川慶喜 | キ. 杉田玄白 | ク. 工藤平助 |
| ケ. 大黒屋光太夫 | コ. 最上徳内 | サ. 田沼意行 | シ. 田沼意知 |
| ス. 新井白石 | | | |

問 2 にあてはまる役職名を漢字 2 文字で答えよ。

問 3 にあてはまる語句を漢字 3 文字で答えよ。

問 4 と にあてはまる語句を下記から選んで，番号で答えよ。

1. 金
2. 銀
3. 銅
4. 鉄

問 5 下線部①について，正しい説明文を二つ選び，記号で答えよ。

- ア. 蝦夷地開発の可能性の調査
- イ. 蝦夷地に大都市を造る可能性の調査
- ウ. アメリカへの航路調査
- エ. ロシア人との交易の可能性の調査
- オ. 蝦夷地での仏教普及の可能性の調査

問 6 下線部②について，次の文章を読み，[1] ～ [5] に入る語句を下記の語群から選び，記号で答えよ。

天明の飢饉は 1782～87 年の長雨と [1] 大噴火・[2]・水害などによる全国的な大飢饉で，特に [3] 地方に甚だしく，餓死者は [3] 地方だけで数十万人という。このころ全国で [4] や [5] が頻発した。

【語群】

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| ア. 富士山 | イ. 浅間山 | ウ. 桜島 | エ. 冷害 |
| オ. 大地震 | カ. 津波 | キ. 東北 | ク. 近畿 |
| ケ. 九州 | コ. 徳政一揆 | サ. 打ちこわし | シ. 国人一揆 |
| ス. 百姓一揆 | セ. 藩主殺害 | ソ. 攘夷 | |

問題 4

次のⅠ・Ⅱを読み、下の問いに答えよ。

- Ⅰ 臣等伏シテ方今^① 政権ノ帰スル所ヲ察スルニ、上帝室ニ在ラズ、下人民ニ在ラズ、而シテ独り有司^② ニ帰ス。……而シテ政令百端朝出暮改、政情実ニ成り、賞罰愛憎ニ出ヅ、言路壅蔽^③ 困苦告ルナシ。……臣等愛國ノ情自ラ已ム能ハズ、乃チ之レヲ振救スルノ道ヲ講求スルニ、唯天下ノ公議ヲ張ルニ在ルノミ、天下ノ公議ヲ張ルハ 1 ヲ立ルニ在ルノミ。即チ有司ノ権限ル所アツテ、而シテ上下其安全幸福ヲ受ル者アラン。請フ遂ニ之ヲ陳ゼン。 (『日新真事誌』)

①現在。 ②上級の役人。 ③言論発表の道がふさがれている。

- Ⅱ 1873（明治6）年、 A ・江藤新平らは政府を去り、政治の現状を批判するとともに議会の開設を要求した。このような動きへの国民の共鳴が高まり、 A が郷里の土佐で創立した あ をはじめとして、各地に政治団体（結社）が組織された。⁽¹⁾

この時期、政府に不満を持つ士族たちの反乱もおこり、1874（明治7）年の江藤新平を首領とする い の乱や、1877（明治10）年に B がおこした西南戦争など大きな蜂起が続いたが、いずれも鎮圧された。

このような社会状況のなか、政府も立憲国家への志向を示すものとして1875（明治8）年には う を出し、立法の諮問機関としての元老院や、最高裁判所に相当する え を設置するなど、政治体制の改革に着手した。

諸結社は大阪で同盟を結成⁽²⁾して、国会開設を求める嘆願書を政府に提出した。各地の代表者による請願や建白書の提出も相次いだ。政府はこれらを受理しなかった。その後、政府内部にも、イギリス流の議院内閣制や早期の国会開設を主張する C と、漸進主義をとる D の対立が起こったが、「 お の政変」で決着をみた。政府は か を出して、 き 年に国会を開設することを公約した。

問1 史料Ⅰは1874（明治7）年、ら8名の署名によって政府に提出されたものである。文中のに適切な語句を入れよ。

問2 史料Ⅰについて、下記の語をすべて用いて、80～120字で説明せよ。

有司専制 自由民権運動 建白書 新聞

問3 文中の～について、適切な人名（姓名）を入れよ。

問4 文中の～について、適切な語句を下記の語群から選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. 同志社	イ. 萩	ウ. 讒謗律	エ. 大審院
オ. 八月十八日	カ. 立志社	キ. 1890	ク. 民友社
ケ. 枢密院	コ. 友愛会	サ. 佐賀	シ. 1895
ス. 明治十四年	セ. 1885	ソ. 日本国憲按	タ. 秋月
チ. （漸次）立憲政体樹立の詔	ツ. 国会開設の勅諭		

問5 文中の下線部(1)について、大阪で創立された全国の結社の連絡組織をなんというか、下記の語群から選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. 愛国社 イ. 憲政本党 ウ. 愛国公党

問6 文中の下線部(2)について、この同盟をなんというか。